

# 日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル ー 全国キャラバン事業 ー 動画コンテンツ

種類	団体	タイトル	内容	写真	時間	手話	字幕	音声 ガイド	英字 字幕	トー ク
演劇	東京演劇集団 風	バリアフリー演 劇「ヘレン・ケ ラー」	視覚や聴覚などの障害の有無に関 わらず楽しめる演劇公演の動画		フル版 135分	○	○	○	○	○
			公演の雰囲気を紹介する動画（冒 頭・後半の一部抜粋）		ショート 版15分	○	○	○	○	○
演劇	じゆう劇場	「マクベス」か らさまよい出た もの	障害のある人、ない人が共に演劇 を作るプロジェクト。現代演劇の 旗手である中島氏の作演出で、マ クベスの物語とメンバーのエピ ソードが組み合わさる。		78分	○	○	○		
音楽	瑞宝太鼓		知的障害のあるメンバーにより構 成されたプロの和太鼓集団による コンサート		フル版 64分	○	○	○	○	○
			コンサート演奏の抜粋		ショート 版14分	○	○	○	○	○
音楽	ひがし町パーカッション・アン サンブル		精神科デイケアを拠点に、障害の ある人が中心に参加している即興 音楽集団のドキュメンタリー。演 奏中に起こっていること、活動に 引き寄せられる人たちの思いを追 う。		24分		○	○	○	
伝統 芸能	いわみ福祉会 芸能クラブ	石見神楽「大 蛇」	障害のある人と施設職員らが構成 する一座による島根県西部の伝統 芸能「石見神楽」の演舞		フル版 45分	○	○	○	○	○
			通しで見られる作品として残しつ つ、一部場面をカット		ショート 版35分	○	○	○	○	○
ファ ッ シ ョ ン	ART BRUT HOKKAIDO STYLE 2020		札幌を代表するスポットの一つ 「モエレ沼公園」のガラスのピラ ミッドを舞台に、様々な障害のあ る人がランウェイに立ち、色とり どりのファッションで自分らしさ を表現		27分		○		○	○

他、本フェスティバルのYouTubeチャンネルにある動画も利用できます。<https://www.youtube.com/channel/UCVwO67QcG1ZZTgZCHn-bAsA>  
アール・ブリュットー日本人と自然ーに出展している作家の動画、農×福×食(食材が生まれる背景)の動画 etc.

# 日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル

## — 全国キャラバン事業 — バリアフリー映画

バリアフリー映画とは、目や耳に障害のある人でも楽しめるように字幕や音声ガイドがある映画です。障害の有無に関わらず、誰もが楽しめるような工夫がされています。下記以外の作品もありますので、ご相談ください。

種類	タイトル	内容	情報
映画	しがらきから吹いてくる風	信楽は狸の焼物で知られる窯業の里。この町を支えるのは、「知恵おくれ」と呼ばれる人びと。彼らは106人、町の全就労者の5%を占めるといわれ、多くは小さな家内製陶所で働く。そんな彼らのほとんどが住む「信楽青年寮」にスタッフが7ヵ月住み込んで、この映画は作られた。彼らが働く世界を決して“能力”や“能率”という視点で視ることはせず、人が人とかかわり一緒に生きている世界を記録した作品である。(1990年の製作当時の表現のままとしています。)	 <p>監督:西山正啓 音楽:小室等 製作:山上徹二郎 1990/日本/91分 1990シグロ</p>
映画	まひるのほし	映画に登場するのは7人のアーティストたち。彼らは知的障害者と呼ばれる人たちでもある。映画製作の状況を佐藤は「撮っていくうちにアートとは何かということがわからなくなってきた。色の洪水や意味不明の土の固まり、落書きやメモ、はてはただの叫び声や沈黙までがアートであるとほんとうに思えてきた」と回想している。「アートとは何か?」と素直に悩み、世間の呪縛から自由になったこのコラージュ映画こそ、まさにアートになった。	 <p>監督:佐藤真 撮影監督:田島征三 製作:山上徹二郎 庄幸司郎 出演:舛次崇 西尾繫 伊藤喜彦 他 1998/日本/93分 「まひるのほし」製作委員会</p>
映画	花子	夕食の残り物を畳やお盆に並べた“たべものアート”。このなんとも不可思議なアートを生み出した今村花子と彼女を暖かく見守る家族を描いた心暖まるドキュメンタリー。監督は力作「阿賀に生きる」で一躍日本を代表するドキュメンタリー作家の一人となった佐藤真。	 <p>監督:佐藤真 撮影:大津幸四郎 録音:弦巻裕 編集:秦岳志 製作:山上徹二郎 音楽:忌野清志郎/ラフィータフィー 2001/日本/60分 2002SIGLO</p>
映画	オキナワへいこう	精神科の長期入院の患者を抱える大阪の浅香山病院が舞台だ。何十年と入院し続け、退院の見込みはほとんどない慢性期病棟。そんな中、一人の患者が「沖縄に行きたい」という夢を語ったことがきっかけで、有志の看護師たちが動き始めた。沖縄旅行は、5人中2人しか実現しなかったが、その些細なきっかけが、精神科病棟に風を吹かせ、患者の生きかたを変えた。	 <p>監督・撮影・編集:大西暢夫 2018/日本/81分 大西暢夫/NPO法人kokoima</p>
映画	インディペンデントリビング	物語の舞台は大阪にある自立生活センター。ここは障害当事者が運営をし、日常的に手助けをする人に対して、一人暮らしができるよう支援をしている。映画は、家族との衝突や、ヘルパーをはじめとした人間関係作りなど、課題にぶつかりながらも自立生活を志し、ささやかに、けれども確実に変化していく人々の姿を丁寧に映し出していく。監督は、自らも介助者として働く田中悠輝。	 <p>監督:田中悠輝 プロデューサー:鎌仲ひとみ 撮影:辻井潔 岩田まき子 田中悠輝 マット・フィールド 編集・構成:辻井潔 2019/日本/98分 ぶんぶんフィルムズ</p>